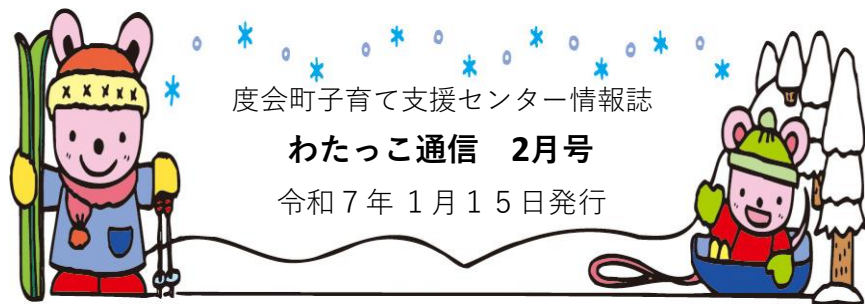




度会町子育て支援センター情報誌

わたっこ通信 2月号

令和7年 1月15日発行

寒い日が続きますが、冬晴れのひなたは、風が吹かなければほっこりして、ぽかぽか暖かいですね。お子さんと一緒にひなたぼっこをして心も温まりたいですね。



2月の行事予定

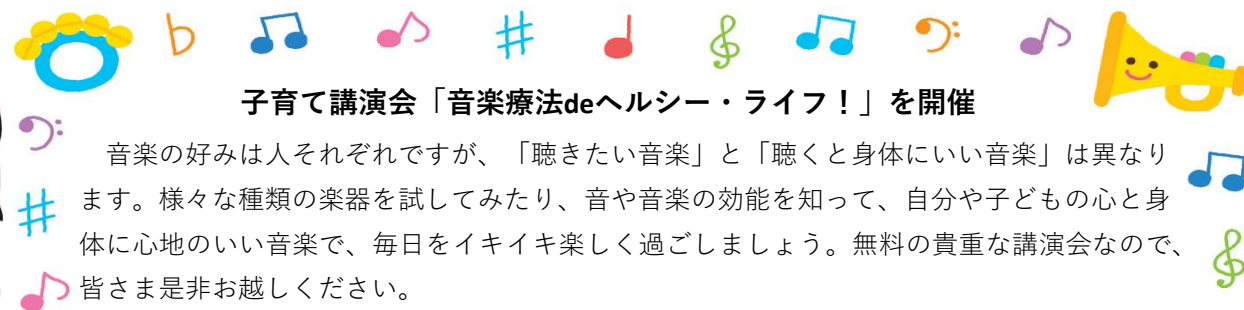


6日(木)	子育て講演会 13:30~15:00
20日(木)	遊・友・YOUくらぶ(ひよこ・うさぎ) 10:30~11:30
26日(水)	わたっこBabyひろば 育児相談(予約制) 10:30~11:30



※子育てに関するご相談がありましたら、
お気軽にご相談下さい。

TEL0596-63-0070【秘密厳守】



子育て講演会「音楽療法deヘルシー・ライフ!」を開催

音楽の好みは人それぞれですが、「聴きたい音楽」と「聴くと身体にいい音楽」は異なります。様々な種類の楽器を試してみたり、音や音楽の效能を知って、自分や子どもの心と身体に心地のいい音楽で、毎日をイキイキ楽しく過ごしましょう。無料の貴重な講演会なので、皆さま是非お越しください。

講師：三重県立看護大学 人体社会学准教授 ドライデン いづみ氏

開催日時：2月6日(木) 13:30~15:00

開催場所：町子育て支援センター

対象：子育て中の保護者、子どもに関わる機会のある方(託児なし) 20名

申込期間：1月7日(火)~1月28日(火)

申込先：町子育て支援センター ☎63-0070



子育て支援教室「親子でリトミック!」を開催



今年度最後の子育て支援教室は、「親子でリトミック!」です。リズムに合わせて、親子で体を動かし、みんなで楽しい時間を過ごしませんか。

講師：前田ピアノ・リトミック教室講師 前田 千晶氏

開催日時：3月5日(水) 10:30~11:30

開催場所：町子育て支援センター

対象：1歳以上のお子さんと保護者 10組程度

持ち物：お茶等の飲み物

その他：動きやすい服装でお越しください。

申込期間：2月3日(月)~2月25日(火)

申込先：町子育て支援センター ☎63-0070



12月のわたっこ広場に遊びにきてくれたお友だちです



12月も寒い中、元気なお友だちが遊びに来てくれました♡

子育て支援センター利用のみなさまへ
寒さが増し、感染症が流行する季節です。

感染拡大予防のため、

・発熱した当日と翌日（出停期間中）

・咳症状があるとき

・発疹が出ているとき

・下痢症状があるとき

お子さまおよび保護者の方に上記症状がみられたり、体調不良の場合は、利用をお控え下さい。
皆さまのご協力を宜しくお願いいたします。



子どもの鼻水の原因や特徴について

鼻水が出る原因

子どもの鼻水は、どうして出るのでしょうか。その原因には、次のようなものがあります。

①アレルギーによる反応

鼻水の原因のひとつは、アレルギー反応によるものです。ハウスダストや花粉、ホコリなどが子どもの鼻の粘膜を刺激すると、鼻腔内に炎症が起き、アレルギー反応として鼻水が出ます。また、子どもの体はデリケートなので、温度差などで鼻水が出ることもあります。

②ウィルス感染

子どもは、まだ鼻毛がほとんど生えていない状態です。そのため、細菌やウィルスが体の中に入りやすくなっています。細菌やウィルスによって鼻の粘膜が刺激されることで鼻水が出たり、風邪の症状のひとつとして鼻水が出てしまうこともあります。また、まだ風邪の抗体も少ないので、生後6ヶ月頃から風邪を引きやすくなります。

子どもの鼻水を放置しておくとうなる？

①鼻が詰まる

鼻水を取り除かずそのままにしておくと、鼻が詰まってしまいます。子どもの鼻腔はとても狭く、少量の鼻水でもふさがってしまうからです。そのため、鼻が詰まると呼吸がしづらくなったり、ミルクがうまく飲めなくなったり、食事が食べづらくなることがあります。

②眠れなくなる

子どもは、基本的に鼻呼吸をしていて、口での呼吸はまだうまくできない状態です。鼻水をそのままにしておくと息苦しい状態になってしまい、眠れなくなったり、眠りが浅くなります。口呼吸になるので、喉が痛んでしまうこともあります。

③病気を誘発

鼻水を放置することで、「中耳炎」や「副鼻腔炎」、「後鼻漏（こうびろう）」などの病気を誘発してしまう可能性もあります。

乳幼児の鼻水の特徴と考えられる原因

①透明でサラサラ

風邪の引き始めの症状か、アレルギーの可能性が大きく、アレルギーの場合は、鼻の中に入ってきた花粉やホコリなどを洗い出そうとして鼻水が出ています。

②粘り気があり黄色や緑色

風邪の治りかけや、細菌やウィルスによるものが原因の可能性ががあります。細菌やウィルスに抵抗するため、血中に白血球を大量投入します。風邪のあとの鼻水には、白血球の死骸が混ざっており、緑色と黄色の粘り気のある鼻水になります。

③白くてネバネバ

風邪を引いている最中は、鼻水が白くて粘り気を帯びることがあります。

お家での対処法として、乾燥は大敵なので部屋を加湿して、鼻水を流しやすくしましょう。